

りさん、パーカッションの松井朋子さんが立ち、観客を神話の世界にいざないます。

演目第一は「吉田松陰先生の志」で、松陰先生のご生涯を物語にしたものです。志を実行するためにひたむきに努力する先生の姿を描いています。

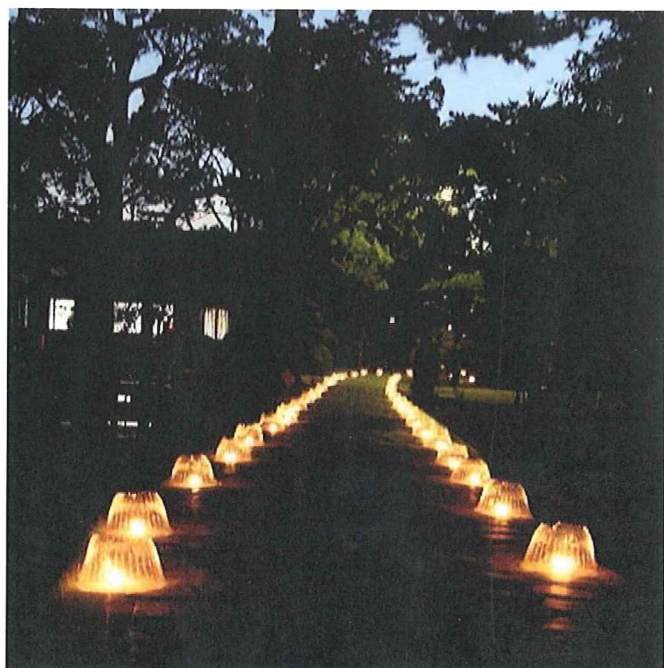
演目第二は「神武さまの国づくり」で、初代天皇の神武天皇が、

九州から大和（現在の奈良県）に稲作を広めながら進み、天皇に即位されるまでの物語です。古典『古事記』を原作として作られています。神武天皇と兄の五瀬命を軸に物語は進み、五瀬命を亡くした悲しみを乗り越えて即位した神武天皇の国づくりへの決意を描いています。

公演を見た方々からは、日本神

話に興味を持った、わかりやすく良かった、水野さんの語り口が良かった、など好評をいただくことができました。

この語り舞台は、今後も全国各地で公演されます。これを通して日本神話のすばらしさを、多くの皆様に知っていただけることを願っております。



上：水野真紀さん 左：参道を照らすあかりロウソク

右：バイオリンとパーカッションの奏者